



機能ごとのパフォーマンス分析の考え方（例：急性期）

入院機能 外来機能	■患者数の視点 ■単価の視点 ■労働生産性の視点 ■施設・ハードの視点	
救急機能 （「患者数」）	■救急患者規模 ■救急車 ■救急入院 ■科別シェア	【主な着眼】 ・増減率 ・救急割合 ・入院への効果 ・単位当たり数 ・「特徴／競争力」
手術 （「単価」）	■絶対件数及び増減率 ■手術単価 ■単価当たり件数 ■手術発生確率 ■科別シェア	【主な着眼】 ・件数規模／増減率 ・単位当たり件数 ・手術の構成 ・「特徴／競争力」
機器稼働状況 （「単価」「効率」）	【主な着眼】 ・総稼働件数 ・単位当たり稼働状況	
科目毎の状況	【主な着眼】 ・科目毎に「入院機能」「外来機能」「救急機能」「手術」での分析と同様の指標を設定。 ・「科目マトリックス表」により「位置づけ確認」。	
入院・外来の バランス	【主な着眼】 ・労働生産性（特に医師）との相関を考慮。 ・外来と入院の「関係」（入院確率等）。	